



県会議員
藤本百男
県政報告

まほろばWith

〈発行〉
藤本百男事務所
令和5年3月23日 第26号
●ブログ：ふるさと加東の歴史再発見
●ブログ：百聞百見

〒673-1431 加東市社1491-1 ☎(0795) 43-8270 FAX (0795) 20-6675 <https://www.hyakuo.net/>

初心貫き進一歩!

政府は、今年5月の連休明けには新型コロナを5類に引き下げることを決めました。振り返れば、令和2年3月1日に兵庫県で初めてコロナ感染症の患者が出てから、3年、145万人を超える県民が感染し、経済や生活に大きな打撃を与えてきました。皆さまもこの間、大変なご苦労をされたことと思います。

また、昨年2月24日にロシアのウクライナ侵略から1年と1カ月が経ちましたが、未だ終結をみておりません。

こうした感染症と侵略という戦後最大の危機を今年こそ、平和と繁栄の時代への転

換の年にしていかなければなりません。

県議会としても、兵庫県がポスト・コロナにあっても広い県土の五国（播磨、摂津、但馬、

県議員 藤本百男

丹波、淡路）がそれぞれに輝きを増して躍動し、元気な明るい兵庫の新時代を切り拓いていくことができるよう、県民の皆さまの声に耳を傾け、共に兵庫県の飛躍をめざしてまいります。

私は、昨年6月議会で1年間の議長職を辞し、現在は議会運

営委員長を務めています。9月県議会では、一般質問に立ち、山田錦の振興、東条川疏水の取り組み、神戸と北播磨を直結する高速道路構想、県道神戸加東線をはじめ、県道整備、教育問題など加東の課題を中心に質問しました。また、今年



2月県議会では、予算特別委員会の委員として、令和5年度当初予算案、重要施策について質問しました。

この時代転換の年にあたり、4期16年間の経験を活かし、「まほろばwith」の初心を貫き、これからも「進一歩」の精神で、

引き続き「ふるさと加東と兵庫」の明るく元気な未来を実現すべく、全身全霊で邁進したいと決意しています。

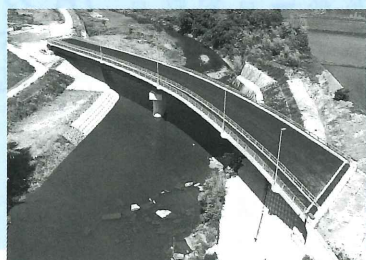
どうか 変わらぬご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。

令和5年度 県当初予算 特別支援教育センターを加東市に移転

第361回定例県議会で、総額4兆2782億円に上る令和5年度県当初予算案などを決めました。今後6年間で計300億円を教育に集中投資するほか、神戸市にある県立特別支援教育センターを加東市内の県立教育研修所内に移転し、一体的に研修を行う体制を整備する計画などを盛り込んでいます。

小野藍本線 松沢バイパス 新橋架橋工事進む

道路改良が進められている県道小野藍本線の松沢バイパスでは、令和4年6月、東条川に新しい橋が架けられました。現在、東条川右岸側の道路部分の盛り土工事が進められており、今後、用地の取得、道路部分の工事を進め、令和6年度中の供用開始が予定されています。



県立播磨中央公園にサイクリングコース完成



県立播磨中央公園にサイクリングコースが完成しました。全長7.2kmの西日本最長クラスで、既存の園路をサイクリングコースと遊歩道に歩車分離し、サイクルステーションも整備され、安全・快適に自転車走行ができるように生まれ変わりました。

「まほろば加東・兵庫」の新時代を切り拓く!

ま 学び・まごころ・安心笑顔のまち

- ・ふるさとへの愛着と誇りを育む教育を子ども達に!
- ・学びの環境と質の充実を!
- ・幼児教育から大学教育まで 加東を教育のメッカに!
- ・医療・福祉・子育て支援の充実で安心笑顔の暮らし実現!

ほ 豊かな稲穂とほ場のまち

- ・酒米山田錦の日本農業遺産登録実現を!
- ・地域の宝 東条川疏水を次世代に伝える!
- ・東条川二期工事、ため池改修工事の推進!
- ・スマート農業の推進で農業・農村の未来図づくりを!

ろ 道路・河川・歴史ロマンのまち

- ・神戸加東線、小野藍本線の県道整備を促進!
- ・神戸と北播磨を直結する高速道路構想を前へ進める!
- ・加古川、東条川の河川工事の促進!
- ・地域の伝統文化を維持・保存・継承するしくみづくりを!
- ・日本遺産、加東遺産など、ふるさとの至宝を世界に発信!

ば 交流の広場・産業のまち

- ・県立播磨中央公園のリノベーション推進!
- ・サイクリング・ゴルフ・歴史遺産ツーリズムの振興を!
- ・地域経済を支える商工業、地場産業の振興!
- ・新たな産業団地の建設で働く場づくりを!
- ・生涯教育センター、やしろの森公園の魅力アップ!
- ・忠魂碑や慰霊施設の維持管理、継承のしくみづくり!

「まほろばwith」 とは？

「まほろば」とはわが国の古歌に「大和は国のまほろば…」と歌われ、「国の中心にあって人が集まる良き地」という意味をもつ言葉です。「まほろば」は大和の国だけをさすものではなく、「人々が住み集う良き地」のことを意味します。

私たちの兵庫県、そして北播磨、加東市は、日本の中心にあって、豊かな自然や歴史・文化に恵まれ、古くから農業や産業がさかんな土地でした。その素晴らしい地域資源を受け継ぐ私たちが、その価値をより高め、磨きをかけて真の「まほろば」を創りあげていくことが、地域の活力を高め、人々の幸せに結びつくと確信しています。

「まほろばwith」は、地域力創造運動です。一緒に「まほろば」づくりを進めていきましょう。

第361回
定例県議会

【予算特別委員会】新年度重要課題を質問

看護師確保、不登校対策など訴え

去る2月13日から3月20日までの36日間にわたって第361回定例県議会が開かれました。その間、2月24日には、予算特別委員会が設置され、3月13日までの18日間にわたって令和5年度当初予算案の審議が行われました。



私は、予算特別委員として、5つの部局審査で質問に立ち、5年度の施策や予算について当局を質しました。質問した部局と主な項目は次の通りです。

保健医療部では、看護師確保

対策、新型コロナ後遺症への対応など5問。公安委員会では、信号灯器のLED化の推進、信号のない横断歩道の歩行者の安全確保など5問。農林水産部では、温暖化への対応、スマート農業の推進についてなど4問。環境部では、野生鳥獣の被害防止総合対策の推進についてなど4問。教育委員会では、不登校対策プロジェクト事業、特別支援教育センターの移転など4問、計22問について質問を行いました。

地域医療を守っていくために、看護師確保対策は喫緊の課題です。また、子どもや高齢者を事故から守るために、信号のない横断歩道の歩行者の安全確保は重要な課題です。これからも各施策の進捗や効果についてしっかりと目を向け、安全安心な県民生活の実現をめざします。



議会運営委員長として

議会改革検証報告 とりまとめる

昨年12月、小西議長に議会改革検証委員会報告を提出しました＝写真。議会運営委員長として議会改革検証委員会を設置し、今期4年間に取り組んだ議会改革の検証を7回にわたって重ね、その成果と課題をまとめました。県議会では各議員にタブレット端末を配布しペーパーレス化を実行しています。また、常任委員会のオンライン開催など、条例改正をして大規模災害などの危機に備えています。

「ふるさと加東の歴史再発見」を講演

加東市高齢者大学、シルバー人材センター事業で

令和4年8月と12月の2回、「ふるさと加東の歴史再発見」をテーマに講演し、加東の歴史や文化の素晴らしさを次世代に伝える大切さを呼びかけました。

8月20日(土)は加東市高齢者大学の受講者全員を対象に講座が開かれ、私の歴史ブログ「ふるさと加東の歴史再発見」から約40投稿記事を解説。歴史再発見がどのような意味や影響を持つかについて話しました。

12月18日(日)、加東市シルバー人材センター30周年記念事業として行われた講演会では、「ふるさと加東の歴史や文化を守り伝えるシルバーの役割」の演題で講師を務めました。道標や記念碑、忠魂碑、祭りなどを取り上げ、シルバーの皆さんの仕事を通してふるさとの貴重な歴史や文化を守る役割があると伝えました。



私の歴史ブログは約16年半、投稿回数は5000回を超えています。身近な郷土の歴史や文化を通して愛着や誇りを育み、次世代に継承することが私たちの責務だとの思いがあるからです。



ブログ：ふるさと加東の歴史再発見



ブログ：百聞百見

- 自民党加東市支部長、加東軟式野球協会会長、兵庫県ソフトボール協会会長、県立社高等学校尚友会会長、兵庫県釣針協同組合顧問、日本会議兵庫北播磨支部長
- 【現在の主な議員連盟等の役職等】
- 兵庫県議会防衛議員連盟会長、日本会議兵庫議会議員連盟会長、兵庫県議会議員連盟会長、兵庫県議会議員連盟副会長、兵庫県議会議員連盟副会長、兵庫県議会議員連盟副会長、孤立妊婦等支援議員有志の会会長等

- 【現在の各種団体役職等】
- 自民党加東市支部長、加東軟式野球協会会長、兵庫県ソフトボール協会会長、県立社高等学校尚友会会長、兵庫県釣針協同組合顧問、日本会議兵庫北播磨支部長
- 平成31年4月 兵庫県議会議員4回目当選
- 平成30年4月 兵庫県議会議員3回目当選
- 平成27年4月 兵庫県議会議員2回目当選
- 平成23年4月 兵庫県議会議員初当選
- 平成19年4月 兵庫県議会議員初当選

- 平成27年4月 兵庫県議会議員3回目当選
- 平成23年4月 兵庫県議会議員2回目当選
- 平成19年4月 兵庫県議会議員初当選
- 平成16年4月 兵庫県議会議員初当選

藤本百男県議

4期16年間の歩み